

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740



10月20日(土)、第2回白板地区文化祭が、地区公民館と福祉ひろばの2会場で開催され、来場者は450人程でした。
サークルの発表・展示、体験コーナー、送迎バス、とん汁等の振舞いや、蟻ヶ崎高校書道部の実演では、最後に古市実行委員会会長が「こ」を^ま書き加えて完成するなど、賑やかな文化祭となりました。



丸ノ内中学校 吹奏楽部



ハモミカ 福々会



田川小学校 金管バンド



琴 たんぽぽ



合唱 楽音



フラダンス プアイリマ



バンド 元町バンド



体操 健康体操スマイル



合唱 松本ヴォイストレーニングの会



仏像彫刻 白板佛彫会



いけば花



丸ノ内中学校 美術部



写真 一眼レフの会



華細工・バッグ等 レザークラフトの会



壁面アート 四季の物語



切り絵



楽しい折り紙講座



大人のめり絵



松本蟻ヶ崎高校書道部



お花アレンジ

古市実行委員会会長が、「こ」に「ま」を書き加えて完成

自治の鐘 丸ノ内中学校

6

引き継ぎの時

全校生徒が協力し、繋がりを深めることができた学芸発表会から一か月が経ちます。

今、丸ノ内中学校では三年生から二年生へと生徒会を引き継ぐための選挙活動が始まりました。各クラスから選出された候補者が新しい生徒会に向けた具体的な活動や計画を考え、全校に示します。候補者だけががんばっているのではなく、丸ノ内

中学校ではクラス一丸となつてこの選挙に取り組みます。先輩方が創りあげてきた伝統をさらによいものにしていくために、どんな取り組みをしていくかという課題をクラス全員で意見を出して考えます。さらに候補者が全校にわかりやすく説明するための言葉の使い方、話し方などの工夫についても意見を出し合います。

ちょうど一年前の同じ時期に、私たち三年生も選挙を行い生徒会を受け継ぎました。生徒会役員を中心に学年全体で生徒会をリードしようと活動を始めましたが、最初の頃はわからないことや不安なことが多く、なかなかうまく活動を進めることができませんでした。しかし、選挙のときと同じように、みんなが協力して一人一人がやるべきことやできることに全力で取



新生徒会に向けての選挙準備

り組むことで、生徒会にも活気が出てきました。学芸発表会をはじめ様々な行事や活動を進めていくうえで、少しずつ成長してきた私たち三年生が、生徒会をリードする時間もあとわずかとなりました。たくさんの失敗や苦労をしましたが、それ以上に得るものも大きかっただけに少し寂しさを感じています。きつと一年前に引き継ぎをしてくれた先輩方も同じ気持ちだったと思います。

これから伝統ある丸ノ内中学校の生徒会を受け継ぐ後輩たちには、仲間と協力して苦しいことや難しいことに挑戦していく「自治の精神」を大切にしていってほしいです。そして、今まで以上によりよい丸ノ内中学校を創ってくださることを期待しています。

お月見会



9月15日(土) 白板地区公民館大会議室で「お月見会」が参加者32名で開催されました。

今年の演奏は「二人静」さんで琴とバイオリンのコラボ。最後は、尺八も登場し3人で会場と一緒に盛りに盛り上がりました。「琴とバイオリンの演奏がとっても良く、新鮮さを感じた」「琴を聴けて尺八も聴けてお月見らしくて良かった」等の感想が聞かれました。



白板地区食生活改善推進員の皆さんによる「豚肉と小松菜の混ぜご飯」等工夫を凝らして作った料理に、「おいしかった」「レシピがあればほしい」等の意見があり、急ぎよ用意したレシピを皆さん持ち帰りました。



琴とバイオリンの協演 三人静



地域学習講座

拾ヶ堰を学ぼう

9月15日(土)と10月13日(土)の2回の講座・世界灌漑遺産「拾ヶ堰を学ぼう」を開催しました。講師は、白板南町会の小泉清水氏が務めました。1回目は、白板地区公民館で、歴史、拾ヶ堰の名前の由来、当時の測量技術などを学びました。2回目は、新橋の取水口から豊科「じてんしゃひろば」まで拾ヶ堰に沿ってウォーキングをしました。梓川の下を奈良井川から引いた水路が横断していることや、全長15キロ、わずか5メートルしか高低差がなくゆっくりと流れていることなどを実際に体感しました。

市民体育大会

10月7日(日)

松本市市民体育大会が開催され5種目7競技に参加し、ゲートボール男子が準優勝しました。



開会式 67人が集合



野球



ゲートボール



ソフトバレーボール



マレットゴルフ



卓球



353m掘り進んだシールドマシン(掘削機)最前部